

南へ延びる新市街

幹線道路の貫通

元郡衙以東へ四支線路

平野字南町裡の埋め立地に於ては昨年來すでに百戸に近い住宅が新築され新市街地を成してゐるが町の施設に於ける

埋め立

進み新川町より長橋町に通ずる幹線道路は竣功してゐるに拘らず兩端しが住家遮断され袋地となつてゐたところ買収交渉も漸く成立したので補助の認可を縣へ申請したが目下縣費補助の都合で本年度に繰越された郡役所以東

ラヂオ聴取

施設者へ注意

日本放送協會の設立に伴ひ從來のラヂオ放送聴取施設者に対する注意として小松平郵便局長は左の如く語つた

新川町

に三線の支線道路築造工事中で本年度内には幹線道路の貫通と共に續々住家が新築され市街地の發展は眼ざましきものがあらうと期待されてゐるが本年の工費豫算は三萬三千四百五圓で全部道路新設に投する筈

炭鑛の試掘

湯本町議協議

石城郡湯本町では町會において入山炭鑛の石炭採掘による地表の陥没飲料水の枯渴その他の被害を免るべく同半字三國市街地地下の石氣試掘權を得て置きたいと仙台監督局に出願すべく協議してゐるが一方入山炭鑛でも共同に出願したいと町に懇請中の事は昨報の如く

小田炭鑛の迷惑

勞銀不支拂は誤りも甚し

昨報石城郡小田炭鑛の勞銀不支拂に關する記事に對し某氏の語る處に依れば左記の如くである

荒れ來るか

昨今の天候

厄日前後のこととて昨今の天候については農村地方では大いに氣遣つてゐるが三日午前中小小濱測候所の觀測では數日前から琉球ラサ島附近の海上にあつた颱風は七百四十四ミリを示して漸次北東に進行して居り朝鮮土浦附近海上の低氣壓も三日

たので從來の聴取施設者は今回だけはこの手續を省略して差支ないことになつた

商業の失敗から

家出—自殺の怖れあり

高久落成祝賀

宮城縣七里ヶ濱村吉田濱々屋敷稻妻太右衛門(三)は去月廿九日午後四時頃商業の失敗から病妻を置いて無断家出したが卅日附にて平町よりと爲し自殺する意味を認められた手紙を兄弟等に送つたとして同人の兄から平署に搜索方願出た

政府が殖林

實地調査中

石城郡勿來、川部、山田、泉、渡邊、小名濱、江名等各町村の山林は殆ど天然林に近き秃山で僅に老樹針葉樹葉樹等があるのみなので此れ等山林一萬五千町歩に對し農林省では明年度から十ヶ年の繼續事業として統



家出 欄庭

山葵と南瓜料理

豆の荒皮を剥ぎ熱湯に重曹を少量と鹽少量を入れ蠶豆をよく茹で、笹にとり冷め

喰逃げ捕る

一日に二ヶ所

住所不定茨城縣那珂郡平磯町字中町生れ漁夫山本幸吉(三)は昨日石城郡江名町飲食店沼田トク方にて三圓五十錢分、同町同業小野春吹方にて二圓五十錢分の飲食

米を貰つて

平署に捕る

石城郡赤井村福島炭鑛坑夫相澤源藏(三)は去月廿五日窃盜被疑者自稱中村貞吉が同炭鑛配給所より窃取した贓品である事情を知りながら白米七升の贈與を受けた事發覺二日昨物收受罪として赤津駐在巡查に逮捕され平署にて取調べの上本日檢事局に送らる

五歳の幼女

池に轉げ込む

石城郡鹿島村大字米田字殿作農榮の四女大瀧裕子(五)は二日午前九時卅分頃居宅附近で遊んで居たが裏手の貯水池に轉落溺死し平署松本警部補検視したと

大里専務逝去

平木炭株式會社専務取締役大里兼次郎氏は昨夜逝去享年四十八歳葬儀は明日午後二時性源寺に於て執行する

て鹽でよく揉み再び水洗ひして箸にあげて置きます、別に醬油と煮切り味淋及び經節の煮出汁に混ぜ合せたものへ數の子を浸けて後細かにほぐして汁をしぼります別皿のサンショ醬油はサンショの素を固い目に溶いてこれを醬油に混ぜ合せます

募集

文藝其他投稿を募集します

方に向つて輸送されてゐるが本年は病害蟲の爲めに成熟せざる内に落果したもの多く栽培家は之れが豫防策

平禪學講習

學會にては明五日後七時より警城銀行樓上に開會栗山泰音氏の佛遺教經及び正法眼藏辯道話ある筈

木炭壓倒

高價な爲めに

濱三郡木炭同業組合にてはそろそろ木炭の需要期に入るので検査員を増し品質の向上に力むる筈であるが現在同組合移出物は中央市場に於て木曾島根等の木炭より

石城梨不作

相場は五六十錢

石城郡錦村中田は二十餘町歩の梨園及名産地として知られ毎年植田驛より關東地